

平成 29 年度の事業記録

あゆみ

< 目次 >

■ 「あゆみ」 発刊に際して	
■ 平成 29 年度 社南公民館 事業方針	1
■ 社南地区はこんなところです	2
■ 平成 29 年度 社南公民館関係事業計画	3
■ 平成 29 年度 福井市公民館運営審議会委員名簿	4
■ 公民館運営審議会開催状況	5
■ 平成 29 年（2017 年）社南地区自治会長名列	6
■ 平成 29 年度 社南地区団体長名列	7
■ 平成 29 年度 社南地区団体別年間事業計画	8 ～ 13
■ 地域行事	14 ～ 24
■ 公民館主催教育事業	25 ～ 47
■ 市民憲章事業	48 ～ 56
■ 社南公民館だより	57 ～ 69
■ 平成 29 年度 新聞掲載	70 ～ 92
■ 社南地区（公民館）のできごと	93
■ 平成 29 年度 重大ニュース	94

「あゆみ」発刊に際して

平成29年度を振り返って、まず思い出すのは「56豪雪」以来、37年ぶりの大雪です。毎日毎日除雪しても追いつかない異常事態。自衛隊まで出動し、志望者も出る大変な自然災害でした。

でもその中で力を見せたのは地域のつながり、いわゆる地域力ではないでしょうか。駐車場や道路で立ち往生した車を何人かで応援したり、すれ違いが出来ない道路で自主的に交通整理をしたりする姿をよく見かけました。

また、一人暮らしや高齢者世帯には近所で声かけをし、雪かきで隣の人と励まし合い、人の温かさを感じました。

しかし、50億円かかった除雪費の穴埋め問題をはじめ、災害時の公民館の役割等、多くの課題が残っています。

地域力や人の温かさだけでは乗り切れない部分も多くありますが、忘れてはいけない本質だと思います。

次に、本年度当公民館において、下記の教育事業に取り組みました。

- ・家庭教育の支援のための学習（YMPAカフェ）
- ・青少年健全育成のための学習（ナウナウ寺子屋）
- ・若者の地域社会への参画を促すための学習
- ・郷土学習を支援するための学習（ぶらり社南・桜めぐり）
- ・豊かな健康・長寿社会への実現のための学習（えもり学級）
- ・豊かな地域づくりにつながる人材育成のための学習
- ・青年グループ組織化事業

このほか、自主グループの活動支援に努めました。

今後も、さらに多くの方が気軽に公民館を利用していただけるよう、実りのある学級・魅力のある講座等を開催し、地域の方々の生きがいつくりや仲間づくりにつなげていきたいと思っています。

また、多彩な行事やイベント等を通して、地域のつながりや活性化に努めて参ります。

終わりに、本年度の公民館事業が滞りなく終わることが出来ましたのも、ひとえに地区の皆様を始め、各自治会長様、団体長様、公民館運営審議会委員の皆様の温かいご支援、ご協力の賜物と心から厚くお礼申し上げます。

社南公民館 館長 山田 秀実